

デジタルライブラリーをもっと身近に！もっと楽しく！  
国立国会図書館のデータ活用の可能性を探る講演会

# NDLデジタルライブラリーカフェ

## 第1回

2018年9月15日（土） 13：30～16：30

### 「アイデアをかたちにする二次利用のたのしみ」

ゲストスピーカー

梅林 秀行 氏（京都高低差崖会崖長）

原田 隆史 氏（同志社大学教授）

## 第2回

2018年9月29日（土） 13：30～15：30

### 「ウィキペディアと図書館～人と場と情報～」

ゲストスピーカー

日下 九八 氏（ウィキペディア日本語版編集者）

是住 久美子 氏（田原市中央図書館副館長）

会場：国立国会図書館 東京本館 新館3階人事課大会議室

東京都千代田区永田町1-10-1

お申込み：下記ウェブサイトをご覧の上、8月31日（金）までに、下記ページの  
申込フォームからお申し込みください。

<https://lab.ndl.go.jp/cms/digicafe2018>

お問い合わせ：国立国会図書館 電子情報部 標準化推進係

電話：03-3581-2331（代表）

Email：opendata@ndl.go.jp

参加無料  
各回定員  
20名  
(申込先着順)

# NDLデジタルライブラリーカフェとは？

国立国会図書館では、「国立国会図書館デジタルコレクション」をはじめ、様々なデジタルライブラリーを開発、インターネットを通じて提供しています。これらのデジタルライブラリーは、図書館内での利用はもちろん、研究やアプリケーション開発などへ活用の場が広がっています。

デジタルライブラリーにかかわる研究や最新動向をもっと身近に、もっと楽しくする講演会を開催します。講演会は、「サイエンスカフェ」\*の手法を取り入れ、研究者や第一線で活躍されている人をゲストにお迎えし、ゲストが紹介する最新の話について、参加者を交えて語り合います。

参加は無料で、どなたでもご参加いただけます。お気軽にご参加ください。

\*「サイエンスカフェ」とは、科学者と市民が気軽に科学の話題について語り合う場を作ろうという試みです。市民と科学者、研究者をつなぐ新しいコミュニケーション手法として、大学や研究機関で広く行われています。「NDLデジタルライブラリーカフェ」では、デジタルライブラリーに関係のある様々なテーマを取り上げ、紹介します。

## 各回の概要

### 第1回

9月15日(土)13:30～16:30

### アイデアをかたちにする二次利用のたのしみ

ゲストスピーカー

梅林 秀行 氏 (京都高低差崖会崖長)

原田 隆史 氏 (同志社大学教授)

国や自治体では、保有するデータを「オープンデータ」として、機械判読に適した形式で、二次利用が可能な利用ルールでの公開を進めています。

第1回では、そのようにして公開されたデータの利活用について、利用者の視点から実際の事例にも触れながらお話いただきます。また、データを利用する方法の1つである、アプリケーション・プログラミング・インタフェース(API)の紹介も行い、データを使うことの楽しさについて話し合う場とします。

### 第2回

9月29日(土)13:30～15:30

### ウィキペディアと図書館～人と場と情報～

ゲストスピーカー

日下 九八 氏

(ウィキペディア日本語版編集者)

是住 久美子 氏

(田原市中央図書館副館長)

現在、インターネット上の百科事典「ウィキペディア」に地域の名所や旧跡等の情報を掲載し、地域をまるごとウィキペディアにしようという活動「ウィキペディアタウン」が日本各地で行われています。

第2回では、この「ウィキペディアタウン」を図書館が支援する事例を中心に、「ウィキペディア」と図書館、双方の分野からゲストをお招きし、お話いただきます。



過去を読み、未来を読む。

国立国会図書館

(2018.7.24 作成)